LEDVisole

取扱説明書

地上デジタルハイビジョン
32型　液晶テレビ

品番 LCU3202G

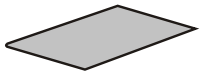
このたびはVisole液晶テレビをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明書に従って使用
してください。すべての説明には、従ってください。
お読みになったあとは大切に保管してください

CN06-2013.09-(1)

目次

はじめに	ご使用上の注意 …… 1 スタンドの取り付け方 …… 2 各部の名称と機能 …… 3 リモコンのボタンと機能 …… 4 リモコン使用上のご注意 …… 5
準備	Ｂ－ＣＡＳカードを入れる …… 6 アンテナと電源コードをつなぐ …… 6 チャンネルの設定 …… 7 視聴を設定する …… 9
テレビを見る	テレビの視聴と設定 …… 11
テレビ 各種の設定	各種の設定 …… 14
接続	外部機器と接続する …… 15
その他	故障かな？!と思ったら …… 16 地上デジタル放送のメッセージ …… 17 その他の情報 …… 18 仕様 …… 19

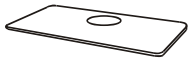
付属品



①保証書. . 1 枚

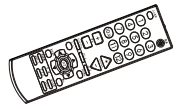
②ドライバー. . 1 本

③ネジ. . 4 個

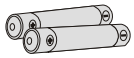


④スタンドプレート. . 1個

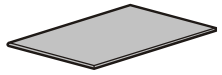
⑤B-ＣＡＳ カード. . 1 枚



⑥リモコン. . 1 個



⑦単４型電池. . 2 個



⑧取扱説明書. . 1 部

ご使用上の注意

■本製品を正しく安全にお使いいただくために、次に書かれている注意事項を必ずお守りください。

⚠警告	この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。
⚠注意	この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。

図記号の意味は次のとおりです。

必ずしてほしいこと　してはいけないこと

⚠警告！

	火のついたろうそくなどの火気を製品の上や近くに置かないでください。
	アタッチメントや付属品は、必ずメーカー指定のものをご利用ください。付属品の電源コード以外のものを使用しない
	カートやスタンド、三脚、ブラケット、テーブル等は、メーカー指定のものか、この装置用に販売されているものを必ずご利用ください。カートを使用する場合は、装置を載せて移動する際、怪我をしないよう注意してください。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。
	水が入るような使い方をしない　水をかけない 火災・感電の原因となります。
	火災または感電の恐れがありますので、本製品を雨や湿気に晒さないでください。本製品を水はねやしずくに晒さないでください。また、花瓶など液体が入ったものは本製品の上に置かないでください。
	万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
	テレビの上に花びんなど、液体の入った容器を置かない 液体がこぼれて中に入ると、火災・感電の原因となります。
	雷を伴う嵐の際、または長期間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。
	電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、加熱する、などしない
	ラジエーターや暖房送風口、ストーブ、その他、熱を発生する機器（アンプなど）の近くには設置しないでください。
	煙,異臭,音などの異常が発生したら電源を切り、電源プラグを抜く
	テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは、電源を切り、電源プラグを抜く
	設備点検は認定サービス店にお問い合わせください。電源コードやプラグの破損、液体がこぼれた場合、物体が装置の上に落ちた場合、雨や水で濡れた場合、正常に作動しない場合、あるいは落とした場合など、装置が破損した場合には整備点検が必要です。
	有極プラグやアース付きプラグは安全のために用いられています。無効にしないようにしてください。有極プラグは、2本のブレードのうち一方が幅広になっています。アース付きプラグは、2本のブレードの他に、3本目のアースの棒がついています。幅広のブレードや3本目の棒は、安全のためにあるものです。これらのプラグがコンセントの差し込み口に合わない場合は、電気工事業者に相談し、コンセントを交換してもらってください。

⚠注意！

	タコ足配線をしない 火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグは確実に差し込み、固定されていることを確認する 火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	配線が接続されている状態でテレビを移動させない 配線が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	お手入れや、長期間使用しないときは、電源プラグを外す 火災・感電の原因となることがあります。
	通風口を塞がないようにしてください。使用説明書に従って設置してください。
	電源コードを熱器具に近づけない コードの皮膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。
	風通しの悪いところや密閉した棚や台などに設置しない 内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。
	重いものを置いたり、上に乗ったりしない 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。 とくにお子様にはご注意ください。
	液晶画面に衝撃を加えない 液晶画面のパネルが割れることがあります。
	掃除は、必ず乾いた布で拭いてください。 **酸性・ガソリン性の強い洗剤・溶剤を使用して掃除しない**

＜電池についての安全上のご注意＞

⚠警告！

	電池は乳幼児の手の届く所に置かない 電池を飲み込むと、窒息することがあります。 また消化器官内に留まると潰瘍などの原因となり大変危険です。飲み込んだときには、ただちに医師に相談してください。
	電池が液漏れしたときは素手でさわらない ・漏れた液が目に入ると、失明の恐れがあります。 ・皮膚に付着した場合は、炎症など傷害を負う可能性があります。 ⇒炎症などの症状が出た場合は、ただちに医師に相談してください。

⚠注意！

	電池を加熱したり、火の中に投入しない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池は分解しない 電池の発熱事故や破裂、液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池は正しい向きに入れる 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	指定以外の電池を使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池を使い切ったときや、長期間使わないときは電池を取り出す 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

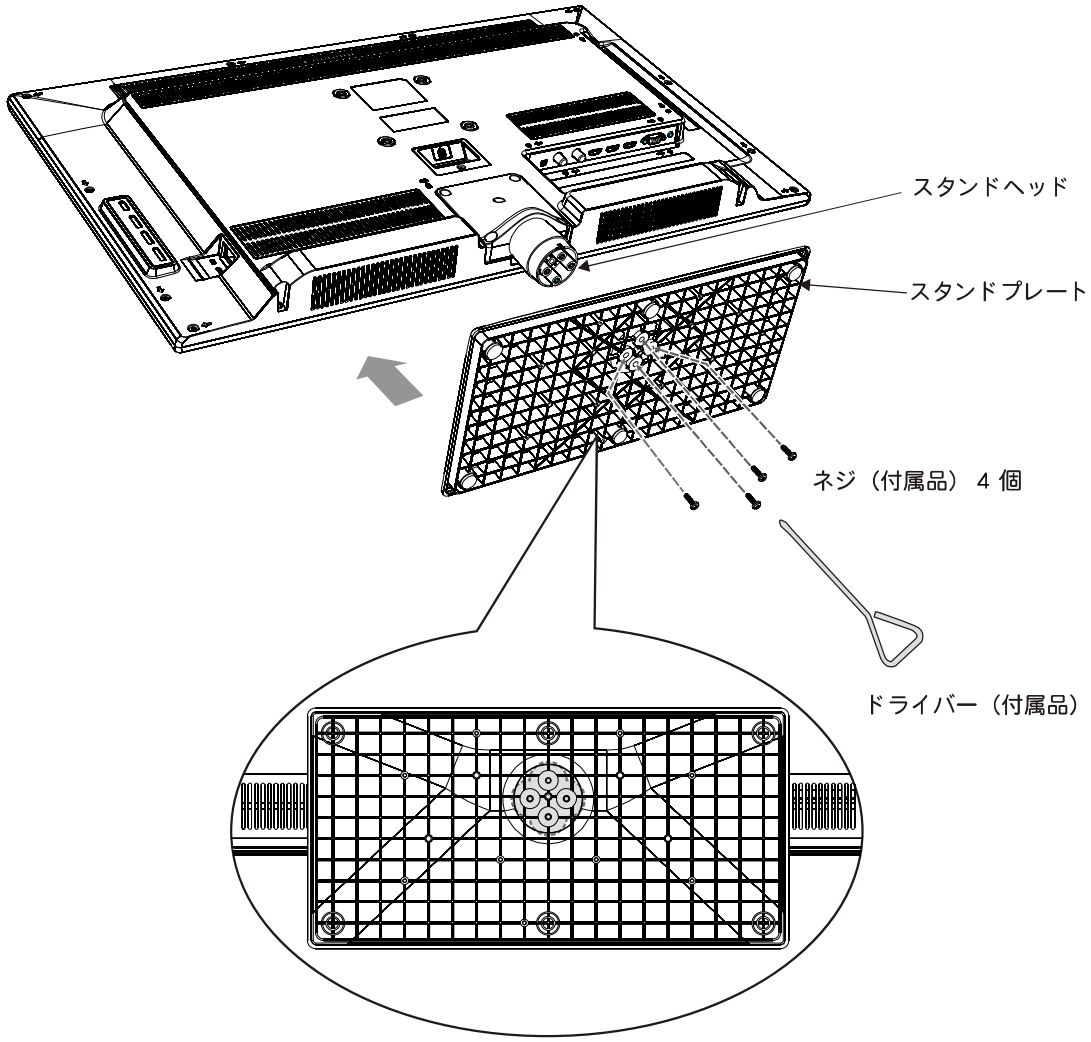
スタンドの取り付け方

1 テレビを箱から取り出し、パネル側を下に向いて、テーブルなどの場所に置いてください。図のようにスタンドプレートをスタンドヘッドの取り付け部分に差し込んでください。

2 スタンドプレートをスタンドヘッド取り付け部に合わせて差し込んだ後に、ネジをドライバーでスタンドプレートに締めます。

※組み立て設置上の留意点:

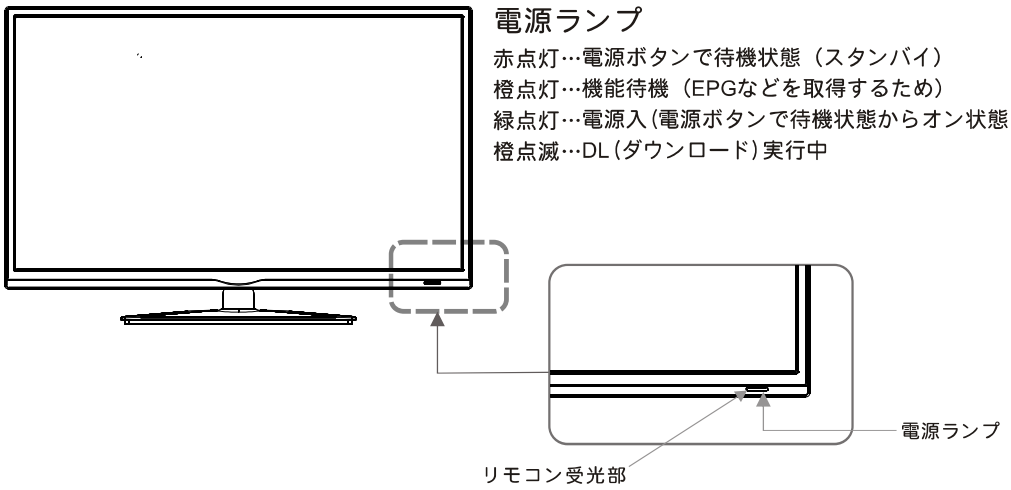
- スタンドプレートを安全に正しく取り付けるために、マニュアルに従って、付属品のドライバーを使用してください。
- スタンドプレートを取り付けるとき、ネジ穴の緩みなどを防ぐため、電動ドライバーなどを使用しないでください。



グレーで表示されたのは、取付穴です。

各部の名称と機能

前面



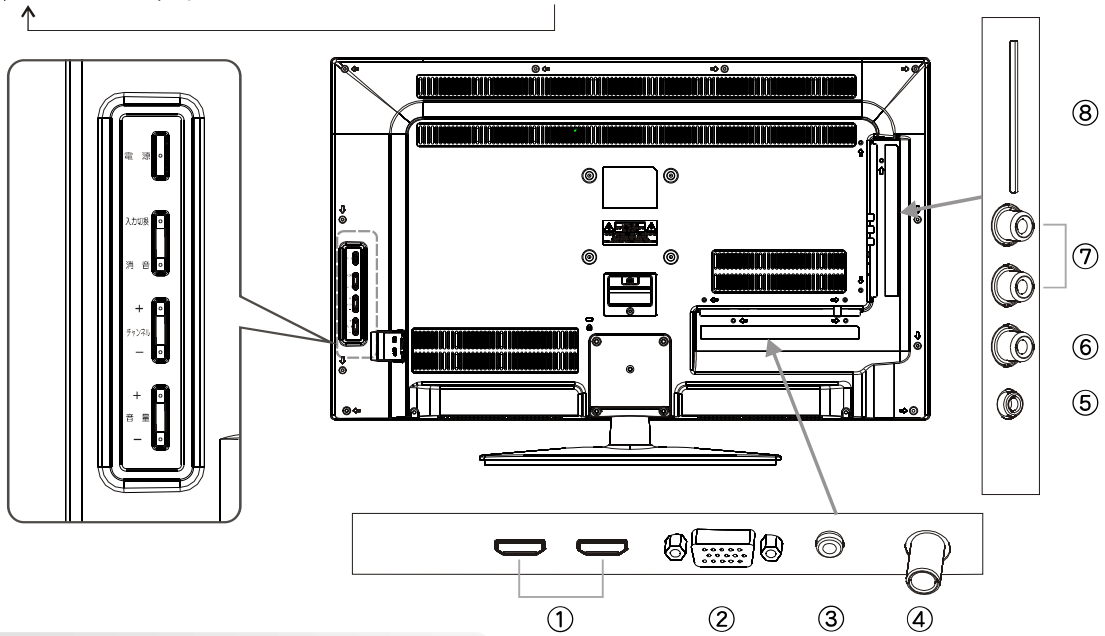
電源ランプ

赤点灯…電源ボタンで待機状態（スタンバイ）
橙点灯…機能待機（EPGなどを取得するため）
緑点灯…電源入（電源ボタンで待機状態からオン状態になります。）
橙点滅…DL（ダウンロード）実行中

背面 テレビ操作部

※入力切換ボタンについて本体の入力切換ボタンを繰り返し押すことで、下のように入力を切り換えます。
リモコンの入力切換ボタンと動作が違いますのでご注意ください。

テレビ → ビデオ →ＰＣ →ＨＤＭＩ１→ ＨＤＭＩ２



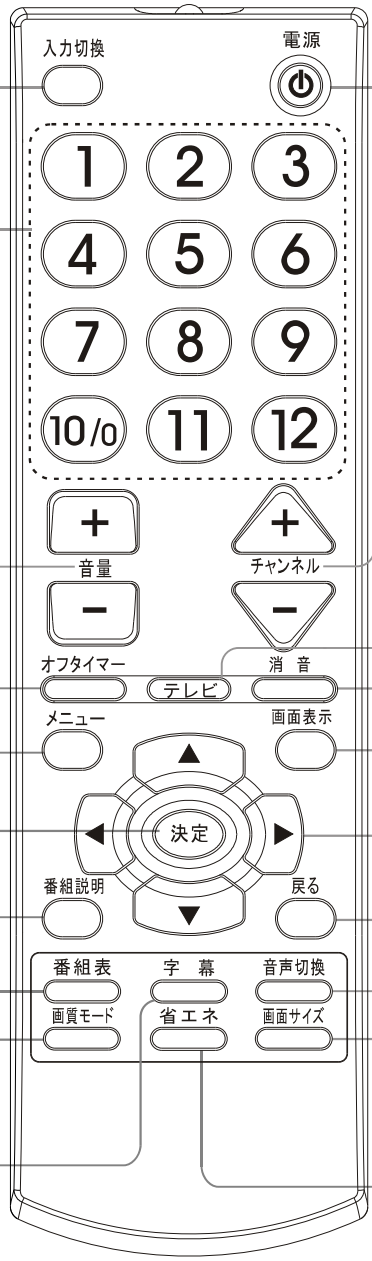
①HDMI 1、HDMI 2 入力端子
②ＲＧＢ映像入力
③ＲＧＢ音声入力端子
④地上デジタルアンテナ入力端子
⑤ヘッドホン出力端子
⑥ビデオ映像入力端子
⑦ビデオ音声入力端子
⑧Ｂ－ＣＡＳカードの挿入口

※ヘッドホンを使用するときには

・テレビ背面にある「ヘッドホン出力端子」へ直径３．５㎜ステレオミニプラグを挿入してください。
・ヘッドホン出力端子を使用している時は、テレビ本体のスピーカーから音声は出力されません。
・ヘッドホンの音量は、本体やリモコンにある「音量」ボタンで調整できます。
・ヘッドホン出力端子から抜き差しするときは、音量を小さくしてください。突然大きな音が出てしまうことがあります。

リモコンのボタンと機能

ご注意：本取扱説明書に掲載している画面表示は説明のものであり、実際の表示とは多少異なります。



入力切換
- 入力を切り換えます。

数字ボタン
- チャンネルと項目を直接選びます。

音量＋/－
- 音量を調整します。

オフタイマー
- 押すたびにオフ、15分、30分、60分、90分、120分の設定できます。

メニュー
- メニュー画面の表示を入/切にします。

決定
- 選んだ項目を決定します。

番組説明
- 地上デジタル視聴中の番組の情報を表示します。

番組表
- 地上デジタル放送の番組表を表示します。

画質モード
- 画質モードを選びます。

字幕
- 地上デジタル放送の字幕表示の字幕切、字幕入:日本語、字幕入:英語を設定します。

電源
- 電源を入/切(待機)にします。

チャンネル＋/－
- 放送チャンネルを順/逆で選局します。

テレビ
- このボタン一つで外部機器画面からテレビ視聴画面へ切り換えます。

消音
- 音を一時的に消します。もう一度押すか、音量＋/－を押すと消音が解除されます。

画面表示
- 現在受信しているチャンネルや番組の情報が表示されます。

カーソル▲・▼・◀・▶
- 項目を選びます。

戻る
- １つ前の画面に戻ります。

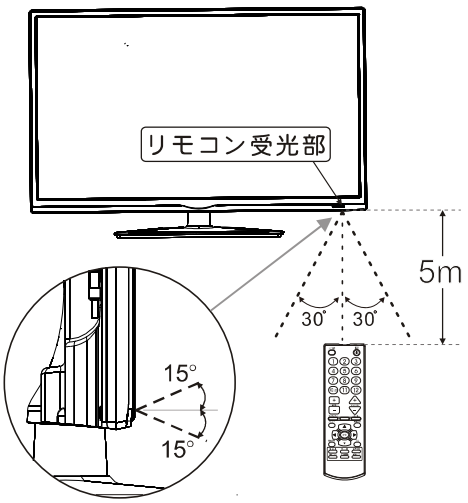
音声切換
- 複数の音声がある場合、音声を切り換えます。

画面サイズ
- お好みの画面サイズを選びます。

省エネ

リモコン使用上のご注意

● リモコンは本体の受光部に向けて操作してください。
● 水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
● 分解しないでください。
● リモコン送信部には衝撃を与えないでください。
● 付属の単４形乾電池は動作確認用のものです。
　ご使用になる場合は、新しい単４形乾電池を別途ご用意ください。



●リモコンの受信範囲
右図のようにテレビのリモコン受光部から左右３０度以内の角度距離５m以内で使用してください。上下の角度がある状態で操作しようとすると信号が届かない場合があります。
できるだけリモコン受光部正面から正対した状態でリモコン操作を行ってください。
リモコンと受光部の間に障害物（置物、雑誌、壁、扉などの遮蔽物）があると信号が届きません。リモコンで操作できない場合は障害物を取り除いてください。

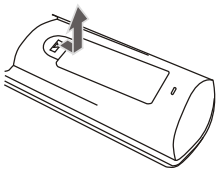
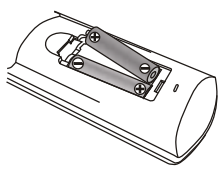
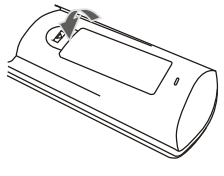
リモコンに乾電池を入れる

液漏れ、破裂、過熱による事故を避けるため、下記の注意事項を必ず守ってください。

● 乾電池は充電できません。
● 指定以外の電池は使用しない。
● 電池の液が漏れたときは素手で触ったりしない。
● 充電、加熱及び分解したり、火や水の中に投入しない。
● 電池の廃棄につきましては、地方自治体の規則等に従ってください。
● 種類の違う乾電池、または新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わない。
● 電池を使い切ったときや、一ヶ月以上使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
　電池を製品に入れたままにした場合、過放電により液漏れを起こすおそれがあります。
● 液漏れが起こったときは、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
● 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない。
● 乾電池の寿命はご使用状態によってかわります。リモコンが動作しにくくなったり、操作できる距離が短くなった場合、２個とも新しい乾電池に交換してください。

乾電池の入れかた

・単4形乾電池を2個使用します。
・カバーを外すには、指で矢印の指示部分を押してから、上の方向に電池カバーを開けてください。
・極性表示⊕と⊖を間違えないように入れ、カバーを閉めてください。

1 カバーを開ける	2 ⊕⊖の表示どおりに入れる	3 カバーを元どおりに閉める
		

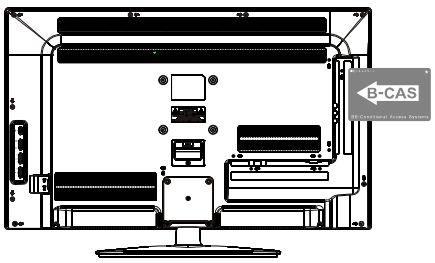
B-CASカードを入れる

デジタル放送を視聴するときは、B-CASカードを必ず挿入してください。

- 付属のB－CASカードは、地上デジタル放送放送の受信や「放送局からのお知らせ」　の受信などに必要です。
- B－CASカードはテレビ本体に挿入したままご使用ください。
- B－CASカードは使用許諾契約約款が記載された台紙に添付されています。開封すると使用許諾契約約款に同意したとみなされますので、開封前に使用許諾契約約款をよくお読みください。
- B－CASカードを破損、紛失したり、盗難にあった場合は、下記までご連絡ください。
  （株）ビーエス コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター　TEL：0570－000－250

テレビ本体のB－CASカードスロットに、図の方向に挿入します。（奥まで確実に挿入してください）。

（カードは2cm程度はみ出します）

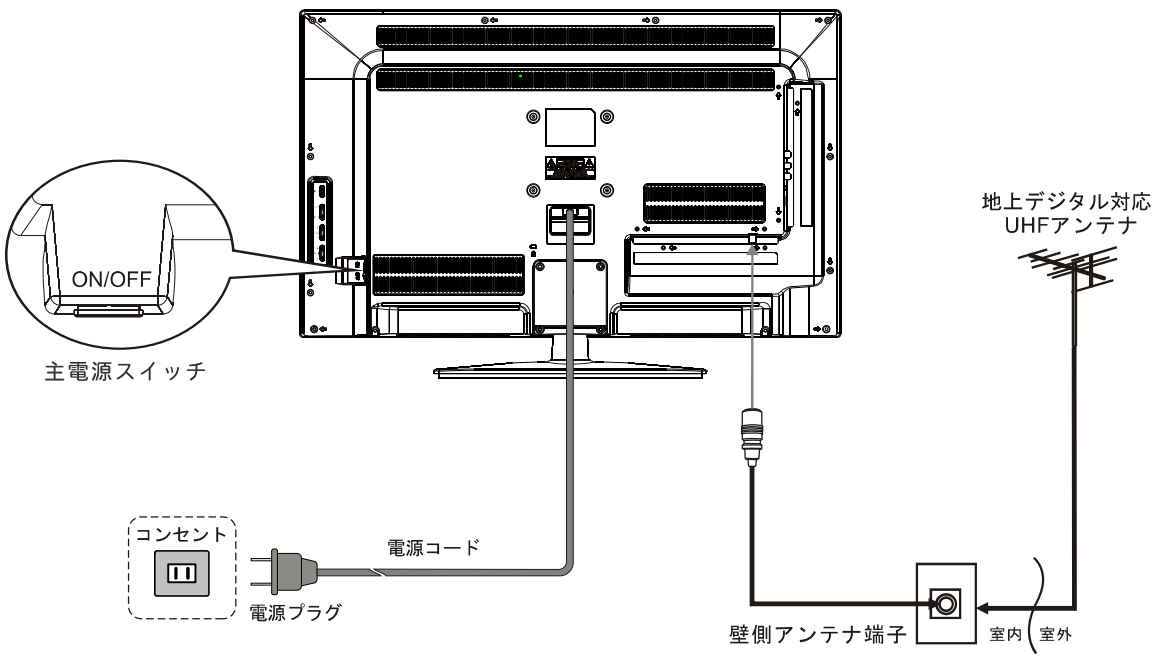


B－CASカード取扱上のご注意

- 破損させないでください。
- 金属端子部分には手を触れないでください。
- 重いものを乗せたり、踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。
- デジタル放送を視聴中にB－CASカードを抜き差しすると故障の原因になるのでおやめください。
- 表裏、および挿入方向をよく確認して挿入してください。挿入方向を間違えるとデジタル放送は視聴できません。
- B－CASカードを抜くときは、テレビ本体の電源プラグを抜き、ゆっくりと引き出してください。

アンテナと電源コードをつなぐ

アンテナ線の接続方法はアンテナ線の形状によって異なります。下図を参照して接続してください。



お願い

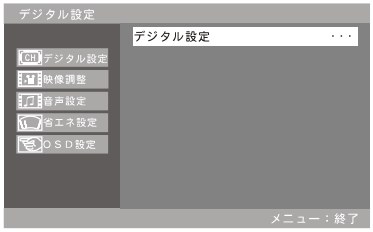
- アンテナ工事には専門的な知識と技術が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナ線を接続するときは、必ずテレビ本体および接続機器の電源プラグを抜いてください。
- アンテナ線は必ず同軸ケーブルを使用してください。
- アンテナ線にデジタル機器を近づけないでください。
- ケーブルテレビに接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- 本製品は感電に対する保護のためにクラスII構造を採用しています。
- 電源コードのプラグは本製品の電源断線装置としていつでも使用できるように、容易に取り外すことのできるコンセントへ接続してください。

チャンネルの設定

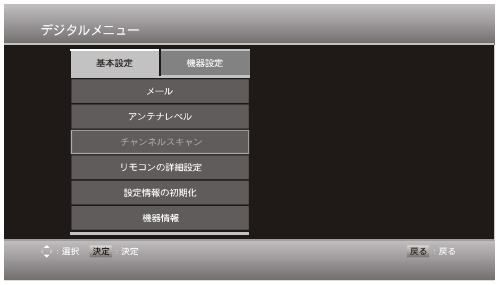
チャンネルスキャン

1 電源を入れます。

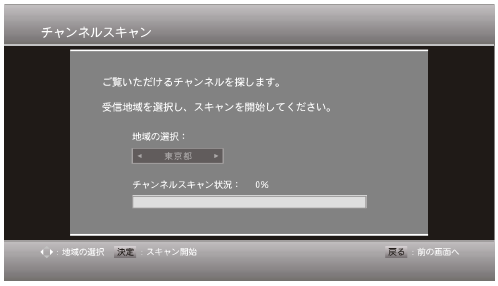
2 【メニュー】を押してメインメニューを表示させます。【上下方向ボタン】で「デジタル設定」を選び、【右方向ボタン】を押します。もう１度【決定】を押してデジタル設定画面 へ進みます。



3 【左右方向ボタン】で「基本設定」を選び、【上下方向ボタン】で「チャンネルスキャン」を選び、【決定】を押す。

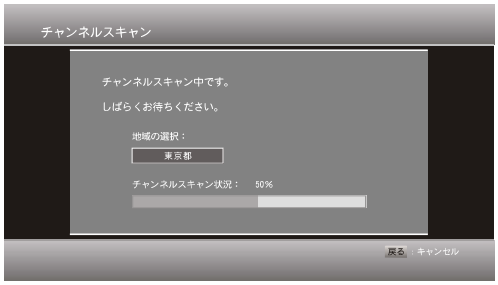


4 【左右方向ボタン】でお住まいの地域を選び、【決定】を押します。



※１初期値は「地域設定（東京）」となっています。すでに設定がされている場合は最後に設定された都道府県名が（ ）内に表示されています。

5 スキャン中



- スキャン中止(0～99%の間で【メニュー】又は、【戻る】を押下)された場合はラストチャンネルを選局する。

6 チャンネルスキャン終了後は自動的に「ワンタッチボタンの確認・編集」が表示される、【戻る】を押して設定が保存されます。

お願い

チャンネルが表示されない場合は次を確認してください。
- アンテナが正しく接続されているか
- 受信レベルは十分か。

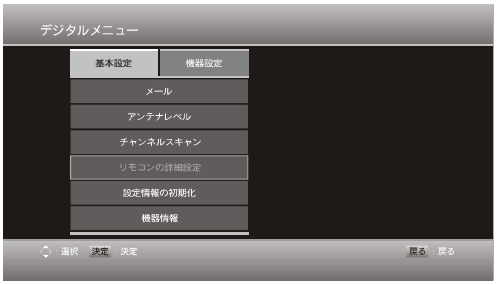
また、Ｐ１６の「故障かな？！と思ったら」もご参照ください。

リモコンの詳細設定

・地上デジタル放送のお好みのチャンネルを編集したいときに設定します。
・数字キーに割り当てられている地上デジタル放送のワンタッチボタンの情報リスト表示及び、各数字キーへの設定追加、変更、解除を行えます。

1 【メニュー】を押し、【上下方向ボタン】で「デジタル設定」を選び、【決定】または【右方向ボタン】を押す。

2 【左右方向ボタン】で「基本設定」を選び、【上下方向ボタン】で「リモコンの詳細設定」を選び、【決定】を押す。



チャンネルの設定 っづき

3 【上下方向ボタン】でボタンに割り当てるリモコンボタンを選び、【決定】を押す。【左右方向ボタン】でお好みのチャンネルを選び、【決定】を押す。

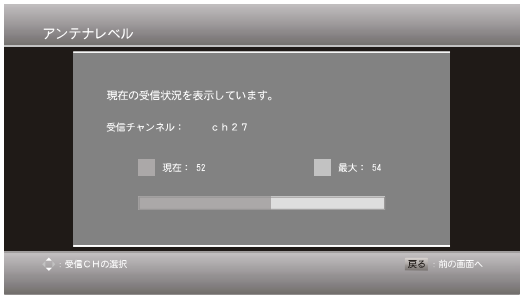
- 最大12局までワンタッチボタンへの割り当てが可能です。
- 割当可能なサービスはデジタルTVサービスのみ、臨時サービス、エンジニアリングサービスの割当は出来ません。

受信レベル表示

1 【メニュー】を押し、【上下方向ボタン】で「デジタル設定」を選び、【決定】または【右方向ボタン】を押す。

2 【左右方向ボタン】で「基本設定」を選び、【上下方向ボタン】で「アンテナレベル」を選び、【決定】を押す。

3 【上下方向ボタン】でチャンネルを選び、受信レベルが表示されます。



- 表示する内容は、「現在のレベル」「最大のレベル」の2つとし、1秒間隔で更新されます。
- 表示上の最大値を100とし、100を超える場合は、100が表示されます。

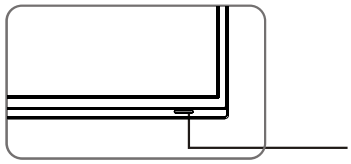
ご注意

- 受信レベルが高くても画像にノイズが発生する場合があります。原因として、アンテナからＴＶまでの経路に取り付けられているブースターの性能が適していない可能性が考えられます。その場合はお買い上げの販売店または工事業者にご相談ください。

ダウンロードを行う

ご注意

ダウンロードには、
・本機前面の電源ランプ（橙）が点滅します。
・数分程度がかかります。
　この間に、本機ボタンとリモコンの操作、
　電源プラグの抜き差しをしないでください。



- 本機は、ソフトウェアのアップデートや機能改善などを行うために、地上デジタル放送電波からアップデータをダウンロードし、ソフトウェアを書き替えることができます。
- ダウンロードを実行するために、本機電源コードのプラグをコンセントに接続してください。
- ダウンロードをするための受信レベルの目安は60以上必要です。受信レベル表示方法は8ページをご参照ください。
- ダウンロードは本機電源のスタンバイ状態のみで実行されます。
- ダウンロードを実施する前に、ダウンロードに関するメールを発行します。

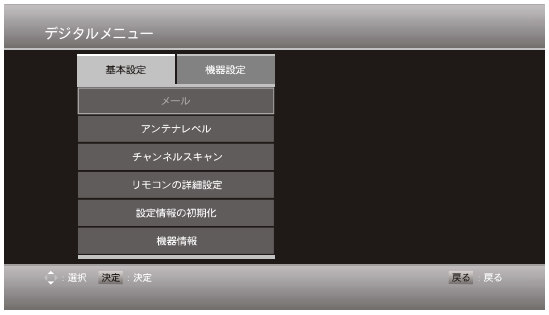
視聴を設定する

メールを見る

- メールには、放送局からのお知らせや、本機の機能向上のためのダウンロード情報などがあります。
- メールは最大12件まで表示できます。最大件数を超えた時の動作は最も古いメールかつ既読のものを削除します。上記条件がない場合は、最も古いメールを削除します。
- ダウンロードに関するメールを発行する際、すでに同一のダウンロードIDに関するメールがある場合、そのメールを上書きして現在日時で新規発行します。

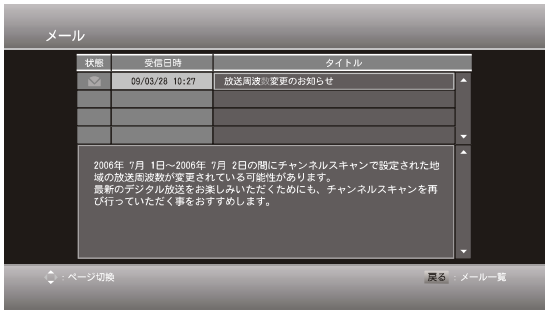
1 【メニュー】を押し、【上下方向ボタン】で「デジタル設定」を選び、【決定】または【右方向ボタン】を押す。

2 【左右方向ボタン】で「基本設定」を選び、【上下方向ボタン】で「メール」を選び、【決定】を押す。



3 【上下方向ボタン】で確認したいメールを選び、【決定】を押す。

4 メールを確認した後、【メニュー】で終了します。



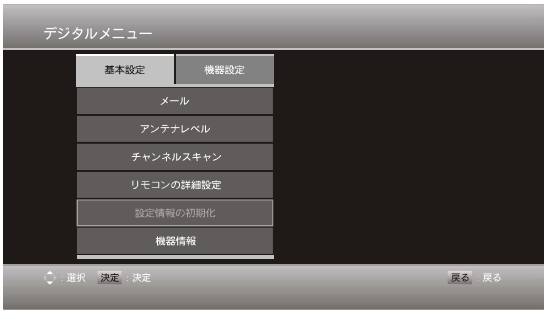
・タイトルの文字は、最大24文字表示
・文章の文字は、最大全角400文字表示可能

設定情報の初期化

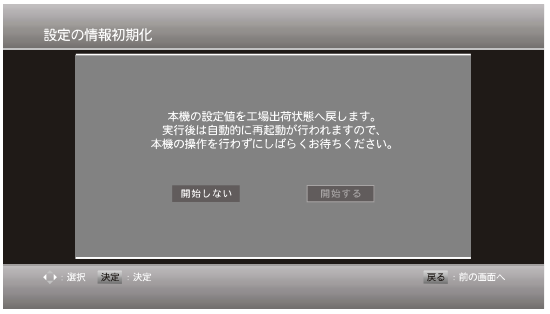
- チャンネル設定情報と、リモコンの番号割り当て内容が初期化されます。

1 【メニュー】を押し【上下方向ボタン】で「デジタル設定」を選び、【決定】または【右方向ボタン】を押す。

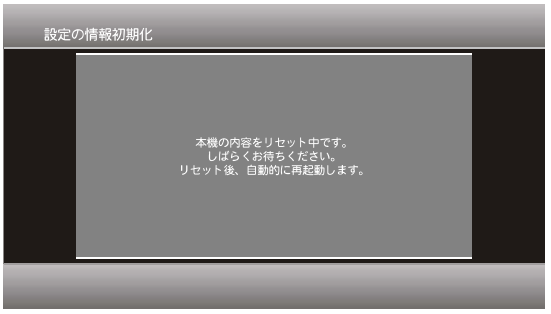
2 【左右方向ボタン】で「基本設定」を選び、【上下方向ボタン】で「設定情報の初期化」を選び、【決定】を押す。



3 【左右方向ボタン】で「開始する」を選び、【決定】を押す。

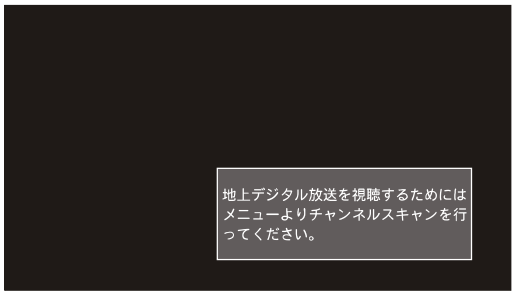


4 その後、自動的に再起動が始まります。



視聴を設定するっづき

再起動後は、下図の画面になります。地上デジタル放送チャンネルスキャンは7ページを参照してください。

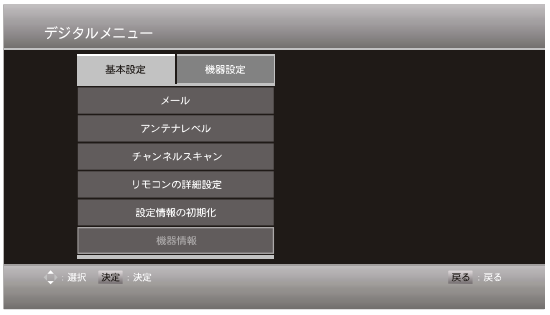


機器情報を見る

- B-CASカード、バージョンの情報を表示します。
- 本機からB-CASカードを取り外さなくても、リモコン操作によってカード番号が確認できます。
- 「B-CASカードID」は、お問い合わせの際にも必要です。

1 【メニュー】を押し、【上下方向ボタン】で「デジタル設定」を選び、【決定】または【右方向ボタン】を押す。

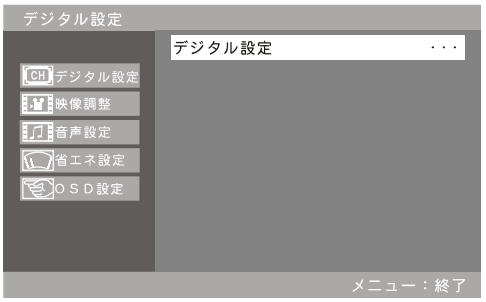
2 【左右方向ボタン】で「基本設定」を選び、【上下方向ボタン】で「機器情報」を選び、【決定】を押す。



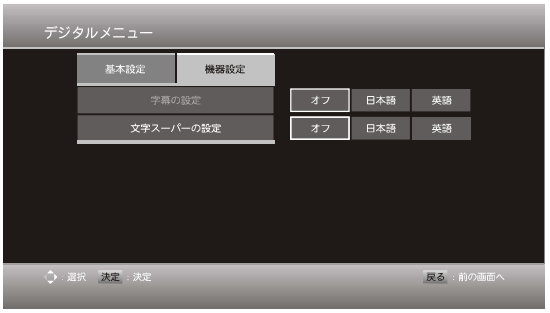
3 機器情報を確認後、【メニュー】で終了します。

字幕・文字スーパーの設定

1 【メニュー】を押し、【上下方向ボタン】で「デジタル設定」を選び、【決定】または【右方向ボタン】を押す。



2 【左右方向ボタン】で「機器設定」を選び、【上下方向ボタン】で「字幕の設定」と「文字スーパーの設定」を選び、【決定】を押す。

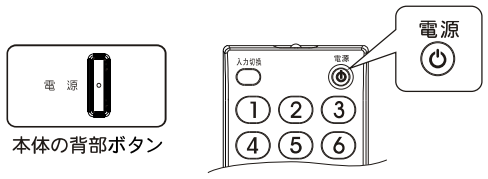


3 【左右方向ボタン】で「オフ」、「日本語」、「英語」から選び、【決定】を押す。

- オフ：表示しない
- 日本語：字幕を日本語で表示
- 英語：字幕を英語で表示

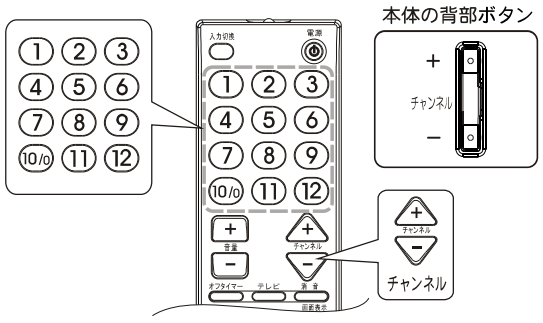
テレビの視聴と設定

電源を入れます。



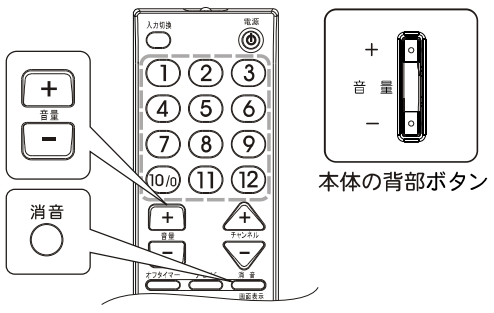
※ 本体前面にある電源ランプが赤く点灯していることを確認してから電源ボタンを押してください。
※ 内部処理を行っているため、画面表示するまで若干時間がかかる場合があります。

チャンネルを変更します。



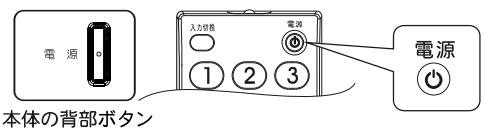
＊チャンネル設定方法は、７ページをご参照ください。

音量を調整します。



＊音量は０～６０の範囲で調整できます。

電源を切ります。

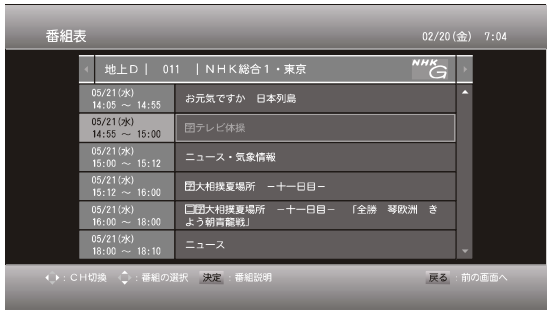


＊ 長期間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜き、完全に電力を切ってください。

番組表を使う

• 番組表を表示できるのは、地上デジタル放送だけです。

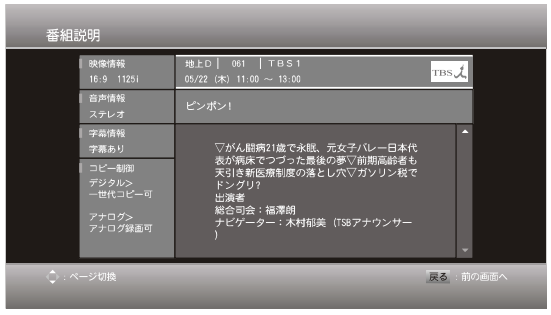
☞ デジタル放送を視聴中に【番組表】を押すと、番組表の画面が表示されます。【左右方向ボタン】でチャンネルを選び、【上下方向ボタン】で項目を選び、【決定】を押す。



☞ 表示中に【番組表】を押すと、視聴中の画面に戻ります。

番組説明を見る

☞ デジタル放送を視聴中に、【番組説明】を押すと、番組情報が表示されます。



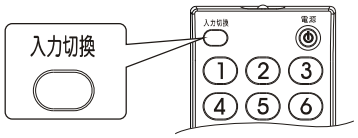
• 表示中に【番組説明】を押すと、視聴中の画面に戻ります。

テレビの視聴と設定っづき

外部入力切換

• リモコンの入力切換ボタンを押して、入力切換の一覧（リスト）を画面に表示させます。

☞リモコンの【入力切換】ボタンを押すたびに外部入力が切り換わります。



☞ リモコンの入力切換ボタンを押すと、下記の順で切り換わります。

テレビ▶ビデオ▶ＨＤＭＩ１▶ＨＤＭＩ２▶ＰＣ

※切り換えたい入力を選択後に【決定】ボタンを押します。
※入力切換ボタンを押し「入力切換」の一覧を表示させると、方向ボタンの▲▼ボタンでも切り換えることができます。

字幕

☞リモコンの【字幕】ボタンを押すたびに切り換わります。

字幕切⇒字幕入：日本語⇒字幕入：英語

※字幕放送時のみ表示されます。
※外部入力（ＤＶＤプレーヤー等）の字幕切換はできません。
※設定時には「第１言語」「第２言語」と表示していますが、実際の画面表示と異なることがあります。

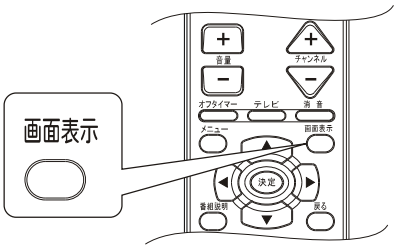
省エネ設定

☞リモコンの【省エネ】ボタンを押す、またはメニューから「省エネ設定」「消費電力」の設定を切り換えることで消費電力を約２０～３５％抑えることができます。

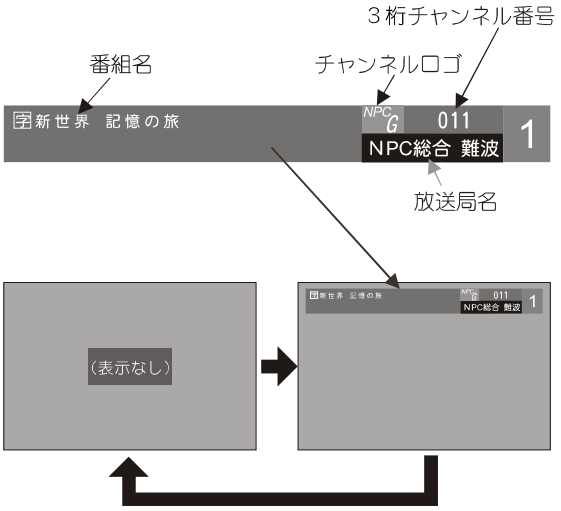
※消費電力抑制率　省エネ１：２０％　省エネ２：約３５％。

画面表示

☞ 視聴中にリモコンの【画面表示】ボタンを押すと、画面にチャンネル情報等が表示されます。

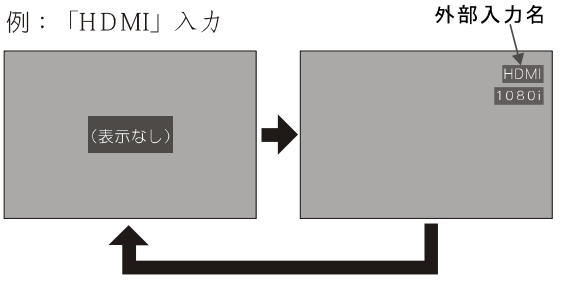


※地デジ視聴中は下図の情報が表示されます。



画面表示を押すたびに切り換わります。

• 入力切換時は外部入力の名前を表示します。



画面表示を押すたびに切り換わります。

テレビの視聴と設定つづき

画質設定のしかた

☞リモコンの【画質モード】ボタンを押す。

・以下のいずれかの画質モードを選択できます。

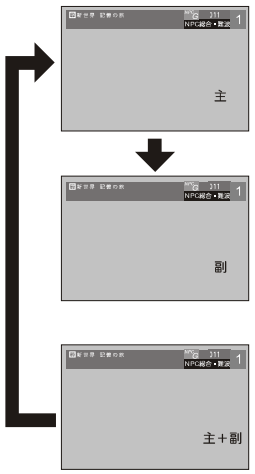
鮮やか⇒標準⇒柔らか⇒お好み

音声切換

☞リモコンの【音声切換】ボタンを押すたびに音声を切り換えることができます。

・音声多重放送を行っている時に切り換えることができます。
・音声多重放送には二重やマルチ音声などがありますが、放送内容によっては表示が異なることがあり、下図と異なることがあります。

例：
主音声で日本語、副音声で外国語というように二ヶ国語で放送している場合。



主音声のみ：
日本語のみ出力

副音声のみ：
外国語のみ出力

主音声＋副音声：
日本語と外国語の
両方出力

放送音声	音声表示内容
音声多重	主
	副
	主＋副
ステレオ	ステレオ
モノラル	モノラル

※ステレオやモノラルで放送されている場合には音声を切り換えられない場合があります。

オフタイマー

☞リモコンの【オフタイマー】ボタンを押すか、またはメニューから「省エネ設定」「オフタイマー」の設定を切り換えることで設定した時間経過後に電源を切る（待機状態にする）ことができます。

・再度オフタイマーを押すことで再設定ができます。
・メニューの省エネ設定に残り時間が表示されます。

リモコンの【オフタイマー】ボタンを押すたびに、
設定時間がつぎのように切り換わります。

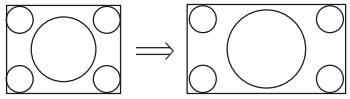
オフ⇒15分⇒30分⇒60分⇒90分⇒120分

画面サイズ

☞リモコンの【画面サイズ】ボタンを押すたびに画面サイズを切り換えることができます。

・お好みの画面サイズに切り換えることができます。
・外部入力の画面に合わせて切り換えてください。

※地デジを視聴しているときには、一部の場合を除いて画面サイズを切り換えることができません。

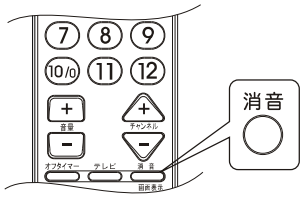


ノーマル　　ワイド

消音

☞音声を一時的に消しておくことができます。再度【消音】ボタンを押すか、または音量調整ボタンを押すと音声が聞こえるようになります。

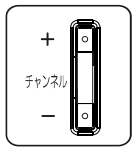
本体の背部ボタン



ＰＣ(パソコン)自動調整

・ＰＣを接続したときに、色彩や画面比率/大きさ、周波数などを自動で調整することができます。

☞本体背部にあるチャンネル▲▼ボタンでも調整ができます。
・チャンネル▼ボタン：色自動調整
・チャンネル▲ボタン：画面自動調整



本体の背部ボタン

各種の設定

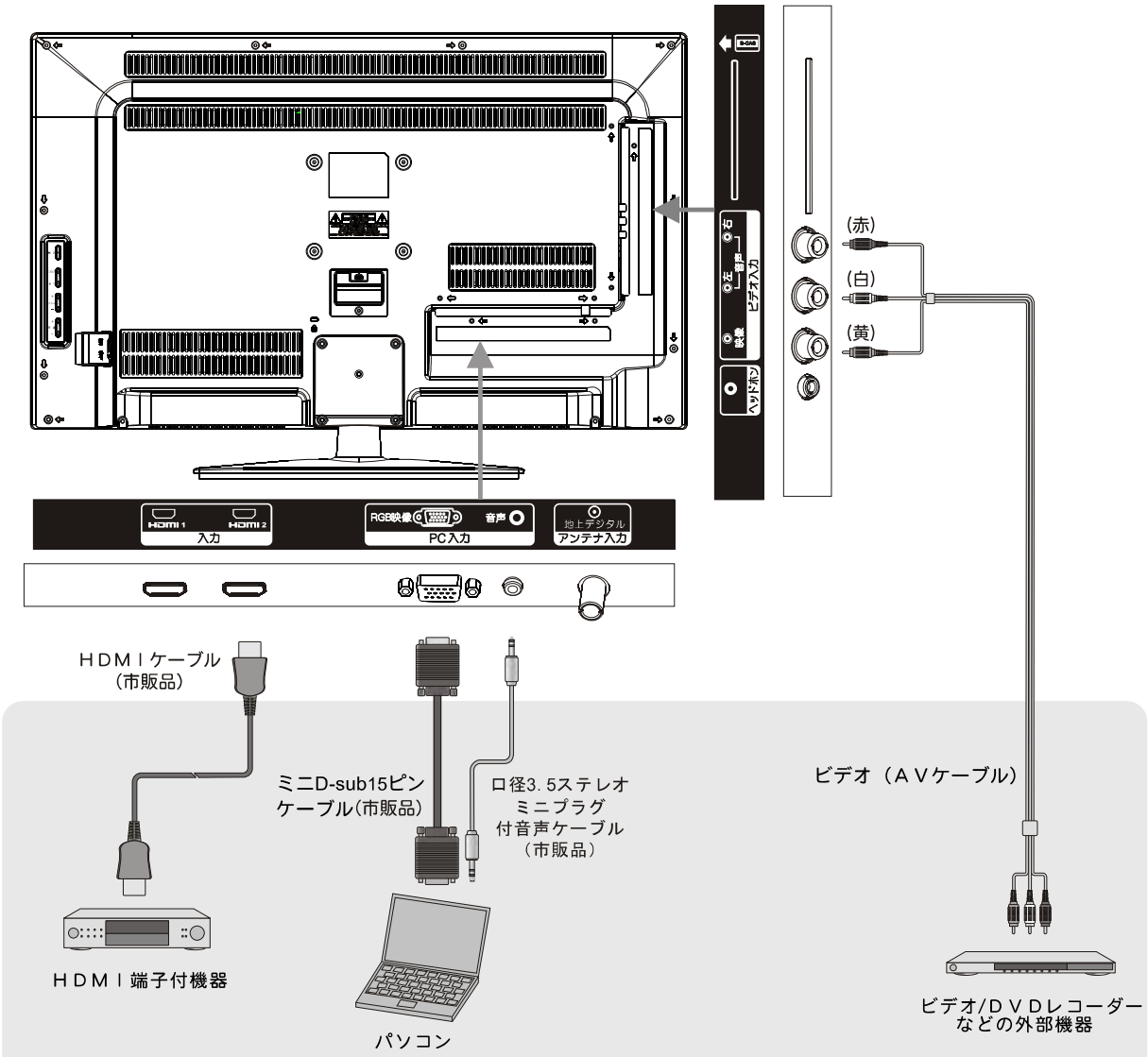
【メニュー】ボタンを押すとメインメニューが表示されます。ここから各種設定を変更することができます。

メインメニュー	設定項目	設定詳細	説明
映像調整 ※映像設定については、各入力切換ごとの設定になります	映像モード	[設定項目] 鮮やか、標準、柔らか、お好み	映像モードを切り換えます。「お好み」選択時は、明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合い、シャープネスを設定できます。
	明るさ	[設定範囲]：０～６０	明るさを０（暗い）～６０（明るい）の範囲で調整します。
	コントラスト	[設定範囲]：０～６０	コントラストを０（弱）～６０（強）の範囲で調整します。
	色の濃さ	[設定範囲]：０～６０	色の濃さを0（薄）～６０（濃）の範囲で調整します。
	色あい	[設定範囲]：-３０～+３０	色合いを-３０（赤）～+３０（緑）の範囲で調整します。
	シャープネス	[設定範囲]：０～６０	シャープネスを０（ソフト）～６０（シャープ）の範囲で調整します。
	色温度	[設定項目]。暖１、暖２、標準、寒１、寒２。	お好みの色温度（暖：橙系色　寒：青系色）に設定できます。
	ノイズ低減	[設定項目]。オフ、低、中、高。	お好みのノイズ低減処理割合を設定できます。
	初期設定に戻す	映像調整内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。	
音声設定 ※音声設定は入力を切り換えても共通設定になります。	バランス	[設定範囲]：左１０～右１０	左右スピーカーから出力される音声の割合を調整できます。
	低音	[設定範囲]：－５～＋５	低音を調整します。
	高音	[設定範囲]：－５～＋５	高音を調整します。
	音質設定	[設定項目]。 標準、映画、ライブ、お好み。	音域の各値を設定項目ごとに選択できます。
	音域	[設定範囲]：：０～１２	300Hz,1KHz,2KHz,3KHz,8KHz,15KHzをそれぞれ設定できます。
	初期設定に戻す	音声設定内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。	
省エネ設定	消費電力	[設定項目]。省エネ0、 省エネ1、省エネ2。	バックライトを省エネ０（明）～省エネ２（暗）に設定することで消費電力を約２０～３５％低減することができます。
	外部入力無信号オフ	[設定項目]。オン、オフ。	外部からの入力接続を視聴している場合に、無信号状態（外部装置の電源が入っていないなど）が約１５分間続いたときには、自動的に待機状態へ切り換えます。
	無操作電源自動オフ	[設定項目]。オン、オフ。	無操作状態が約３時間続いたときに、自動的に待機状態へ切り換えます。
	オフタイマー	[設定項目]。15分、30分、60分、90分、120分。	設定した時間経過後に、自動的に待機状態へ切り換えます。
	初期設定に戻す	省エネ設定内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します	
ＯＳＤ設定	表示時間	[設定項目]。５秒、１０秒、１５秒、３０秒、６０秒。	ＯＳＤ（オンスクリーンディスプレイ：メニュー画面を指します。）を表示していて設定した時間を経過するまで操作が無い場合に、ＯＳＤ表示を終了させて通常画面に戻ります
	透明度	[設定範囲]：０～４	ＯＳＤの透明度（０濃～４薄　の５段階）を設定できます。
ＰＣ設定	水平位置	[設定範囲]：-３０～３０	画面の水平位置を調整します。
	垂直位置	[設定範囲]：-３０～３０	画面の垂直位置を調整します。
	周波数	[設定範囲]：　０～２０	フェーズ（位相）を調整します。
	位相	[設定範囲]：-３０～３０	クロック（周波数）を調整します。
	位置自動調整	これを実行すると、上記の各設定（水平位置、垂直位置、フェーズ、クロック）を自動で調整します。	
	カラー自動調整	カラー自動調整が行われます。	
	手動選択	本機は、パソコンからの信号フォーマット：720X400と640X400を自動的に識別することができないため、手動で選択してください。	

デジタル設定

上記の「設定」から【デジタル設定】を選択すると、テレビ放送に関するデジタル設定メニューについてはＰ７ ～ Ｐ１０をご参照ください。

外部機器と接続する

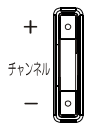


接続について

ビデオ（ＡＶケーブル）で接続する
■対応している画像の大きさなど（レゾリューション）は「４８０ｉ」です。合わないものについては視聴できないことがあります。

ＨＤＭＩケーブルで接続する
■ＨＤＭＩ端子付機器との接続は、ＨＤＭＩ認証済みのケーブルをご利用ください。
■ＨＤＭＩ機器との相性により音声が出ない場合があります。その場合にはＨＤＭＩケーブルを映像として利用し、音声はビデオ音声入力端子などを使用して接続してください。
■当製品のＨＤＭＩバージョンは「１．３」です。機器間のリンク機能には対応しておりません。

ＰＣ(パソコン）を接続する
■リモコンＰＣ自動調整ボタンで画面の各設定値を自動で調整できます。
■本体背部にあるチャンネル▲▼ボタンでも調整が可能です。



本体の背部ボタン

故障かな？！と思ったら

- 次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。
  本機において、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

このようなときは		ここをお調べください
電源	電源が入らない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ・内部処理を行っているために操作への反応が遅い場合があります。 ⇒約1分ほどお待ちになってから再度電源を入れてください。
	急に電源が切れた	・省エネ設定の「外部入力信号オフ」「無操作電源オフ」がオンになっていませんか？ ・オフタイマーが設定されていませんか？ ⇒再度電源を入れ、同じ症状が起こらないか確認してください。
リモコン	リモコンで操作できない	・リモコンの乾電池が消耗していませんか？ ・乾電池のプラス／マイナスが逆になっていませんか？ ・テレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか？ ・テレビのリモコン受光部に強い照明や直射日光が当たっていませんか？ ・リモコンとテレビの間に遮蔽物はありませんか？ある場合は取り除いてください。
	チャンネル▲▼ボタンで特定のチャンネルだけ選局できない	・スキップ設定をしていませんか？ ⇒設定内にある「デジタル設定」→「視聴設定」→「チャンネルスキップ」からスキップ設定を解除してください。 ・編成チャンネルを視聴している可能性があります。 数回ボタンを押してください。同じ番組が放送されている場合があります。
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	・アンテナ線が外れていませんか？ ・接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？ ・外部機器の接続ケーブルが外れていませんか？ ・Ｐ７「チャンネルの設定」を実行してください。
	映像は出るが、音声が出ない	・消音状態になっていませんか？　音量が０になっていませんか？ ・ヘッドホン端子にヘッドホンなどが接続されていませんか？ ・ＰＣ入力端子を使用しているときには、音声ケーブルを別に接続してください。
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音声が出ない	・音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？ ・音声端子がしっかりと挿入されているか確認してください。
	音声に異音が入ったり映像にノイズが出る	・本製品の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ ⇒携帯電話などを離してお使いください。 ・アンテナの向きがずれていませんか？ ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？（受信レベルを確認）
	映像が悪い	・アンテナ接続コネクターが外れていませんか？ ・アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか？ ・アンテナが風で壊れたり、曲がったり、向きがずれたりしていませんか？ ・近くで落雷や電波障害などが起きていませんか？ ・１本のアンテナ線を複数のテレビやレコーダーに接続していませんか？ ・近くで電磁波を出す家電製品を使用していませんか？ ・映像を正しく調整されていますか？ ・チャンネルは正しく設定されていますか？ ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？ ・編成チャンネルを視聴している場合があります。 チャンネルボタンを数回押す、または他チャンネルへ切り換えてください。 ・地域設定を正しく設定していますか？ お住まいの地域によっては、該当する地域よりも近隣の地域へ変更することで視聴できる場合がありますのでお試しください。 ・チャンネルが変更されていませんか？ 製品出荷時以降にチャンネルが変更されている（放送局や中継局が増設される等）場合には、チャンネルの再設定が必要な場合があります。

故障かな？！と思ったらっづき

このようなときは		ここをお調べください
テレビを見ているとき	色がうすい 色合いが悪い	・映像設定は正しく調整されていますか？ ・チャンネルは正しく設定されていますか？ ・各映像端子の接続は確実ですか？
	画面が暗い	・省エネモードが「１」や「２」に設定されていませんか？ 省エネモードを「０」に設定すると明るくなります。 ・映像モードが変更されていませんか？ ・映像の調整は正しいですか？ ・映画を視聴する時には暗い画面が見えにくくなることがあります。
	デジタル放送が映らない	・Ｂ－ＣＡＳカードは正しく挿入されていますか？ ⇒Ｂ－ＣＡＳカードを正しく挿入しないと、地上デジタル放送は視聴できません。 ・Ｂ－ＣＡＳカードのＩＣ部分が接触不良（埃、塵、結露、サビ）の場合には何度か挿入し直すと視聴できる場合があります。カードが折れたり、曲がったり、欠けたりすると使用できなくなりますので、丁寧に扱ってください。 ・デジタル設定内のＢ－ＣＡＳ情報にエラーが表示された場合は、Ｐ６に記載してある㈱ビーエスコンディショナルアクセスシステムズへ問い合わせください。
	地上デジタル放送が受信できない	・お住まいの地域は、地上デジタル放送の対象エリアですか？ ・ＵＨＦアンテナは、地上デジタル放送の送信施設に向けられていますか？ ・地上デジタル放送の有効な放送局/中継局がアナログ放送時から変更されてる場合があります。お住まいの地域の放送局/中継局を確認してください。 ・チャンネルが変更がされた可能性があります。 ・再度「地デジ自動設定」（チャンネルスキャン）を行ってください。 ・地上デジタル放送が受信できるＵＨＦアンテナをご使用ですか。

地上デジタル放送のメッセージ一覧表

地上デジタル放送視聴時に、状況に合わせてテレビ画面に「メッセージ」が表示されます。主なメッセージと内容対処のしかたは下記のとおりです。

No.	表示文字列	表示契機	消去契機
1	地上デジタル放送を視聴するためにはメニューよりチャンネルスキャンを行ってください。	・工場出荷時 ・設定情報の初期化実施後 ・チャンネルスキャンを実施して、放送チャンネルが設定できなかった場合	・チャンネルスキャンを実施して、有効なTSが検出できた場合
2	信号が受信できません。(E202)	・信号が検出できなくなった場合（信号レベル0の状態）	・受信状態回復時
3	信号レベルが低下しているか、または放送休止中です。 (E201,E203)	・信号レベルが著しく低下した場合 ・放送休止中	・信号レベルが著しく低下した場合 ・放送休止中
4	このチャンネルはありません。(E204)	・臨時放送休止中	・放送再開時
5	B-CASカードが未挿入です。	・B-CASカード未挿入時	・B-CASカード挿入時
6	このカードは使用できません。正しいB-CASカードを装着してください。	・使用不可ICカード装着時	・使用可能B-CASカード装着時
7	B-CASカードを交換してください。	・B-CASカード交換が必要な時	・使用可能B-CASカード装着時
8	現在、XXXch で緊急警報放送を行っております。	・緊急警報放送受信時 メッセージ表示中に、リモコンの「決定」ボタンを押します。	・緊急警報放送チャンネルへの選局

その他の情報

■Ｂ－ＣＡＳカードエラーについて

本製品はＢ－ＣＡＳカードを挿入して使用します。
Ｂ－ＣＡＳカード関連のエラーメッセージが表示されたときは、以下を確認してください。
・カードは正しく挿入されていますか？
　⇒Ｐ６「Ｂ－ＣＡＳカードを入れる」をご覧ください。
・カードスロットにホコリがたまっていませんか？
　⇒市販のエアダスターなどを使用して、Ｂ－ＣＡＳカードスロットを清掃してください。
・Ｂ－ＣＡＳカードでないカードを挿入していませんか？
　⇒Ｂ－ＣＡＳカードを挿入してください。

■液晶パネルの特徴について

・液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており99.99%以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点（画素欠け）や周囲と異なる色が点灯したままの点（輝点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像（画面焼けの様な症状）が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならないときは必ず電源をお切りください。

■本製品を廃棄するとき

・本製品は家電リサイクル法の対象製品です。一般の廃棄物と一緒にしないでください。

■アナログ放送について

・本機はアナログ放送（地上/衛星/ＣＡＴＶ放送）については視聴できません。

■取扱説明書について

・記載されている内容は、実際に表示される画面と文章表現などが異なる場合があります。
　画面表示については実際の画面をご確認ください。
・記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には使用できないものがあります。

■その他

●本製品は、デジタル放送に対応していますが双方向サービスには対応しておりません。
●本製品を使用中に本体背面などに触れると熱く感じますが使用上の問題はありません。
●製品本体から放熱する構造となっていますので、設置には次の事項に注意してください。
・本製品の上に物をのせないでください。背面に物を置かないでください。
・本製品の周囲には通気に必要なスペースを十分にあけてください。
・熱を溜めるような状況（棚の中、絨毯の上、風通しの悪い場所、布カバーを使用等）で使用しないでください。十分な放熱ができない場合は 変形 破損 故障 発煙 発火などのおそれがあります。
・コンセント周辺に塵埃が溜まらないように注意してください。トラッキング火災の恐れがありますので電源付近の塵埃はこまめに清掃するなど取り除いて使用してください。
・お子様の手の触れない場所へ設置して使用してください。ケガや事故、感電、火災等の恐れがあります。
・タコ足配線などで電源を接続しないでください。電力過多によるコンセント部分の加熱/変形により事故感電火災等の恐れがあります。
・この装置はクラスII、二重絶縁のような追加安全措置が講じられている機器、保護用接地の手段は持っていません。

仕 様

種　　類		液晶テレビ
型　　名		LCU3202G
電　　源		電源入力：AC100V、50/60Hz 共用
消　費　電　力		47W（待機時：0.75W）
年 間 消 費 電 力		64 kWh/年
省エネルギー区分名		DN
外形寸法	幅	735.6mm
	高さ（スタンド含む）	444.6mm（500.4mm）
	奥行（スタンド含む）	47.4mm（185mm）
質量（スタンド含む）		7.6Kg
液晶パネル	画 面 サ イ ズ	32V型 70.54cm(H)X39.98cm(V)
	駆　動　方　法	a-si TFT アクティブマトリクス
	画　素　数	1366(H)X768(V)
	応　答　速　度	7ms (typ, On/Off)
	視 野 角(標 準 値)	左右約176°/上下約176°
	輝　度(最　大　値)	250 cd/m^2
	コントラスト比(標準値)	5000：1
音　声　出　力		合計12W（6W+6W） @8Ω THD≦10%
ス ピ ー カ ー		3.6cm X 13.4cm 2個
受信チャンネル		地上デジタル：UHF(13～62)　CATV パススルー方式対応（C13～C63）
入力・出力端子	ビデオ入力	映像：1V(p-p)、75Ω、負同期 音声：500mV(rms)、22kΩ以上（インピーダンス）
	ヘッドホン端子(出力)	ヘッドホン 端子口径3.5mmステレオミニジャック、適合インピーダンス8Ω～32Ω
	PC入力	D-SUB 15ピン、RGB信号：0.7V(p-p)、75Ω、同期信号：TTLレベル、2.2kΩ 音声：口径3.5mmステレオミニジャック 500mV 22kΩ以上(インピーダンス)
		対応入力解像度：640X480@60Hz、800X600@60Hz、1024X768@60Hz、1360X768@60Hz
	HDMI 入力x2（DVI）	HDMI Ver. 1.1 準拠 対応入力解像度：480i、480p、720p、1080i、1080P
		DVI－HDMI対応入力解像度：640X480@60Hz、800X600@60Hz、1024X768@60Hz、 1360X768@60Hz
リ　モ　コ　ン		DC3V（単4形乾電池、2個）
キャビネット材質		プラスチック
使　用　条　件		周囲温度：0℃～35℃、相対湿度：20%～80%（結露のないこと）
付　属　品		リモコン 1個、単4形乾電池 2個 、B-CAS カード 1枚 、取扱説明書 1部、 スタンドプレート 1個、ネジ 4個、ドライバー 1本、保証書 1枚

※本機はデータ放送に対応しておりません。
※本製品は電子番組表（ＥＰＧ:約１日分）と字幕 文字スーパー放送に対応しております。
※本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。
※本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
※ＣＡＴＶ（ケーブルテレビ）を使用される場合は、ケーブルテレビなどの取扱説明書も併せてお読みください。
※付属品の単４乾電池２本はリモコンの動作確認用です。
※この製品は日本国内専用です。
※ＨＤＭＩケーブルで外部機器と接続することによって機能する連動/操作機能には対応しておりません。

株式会社 ユニテク

サービスセンター

電　話　（03）5387-1342
営業時間　　9:00～12:00
　　13:00～17:00
土日、祝日および年末年始は、お休みとなります